

	新潟市教育委員会 平成22年10月 定例会会議録			
日 時	平成22年10月25日(月) 午後3時30分			
場 所	市役所 白山浦庁舎 7号棟 4階 白7-405会議室			
出席委員 (6名)	佐藤 委員長	欠席委員		
	小嶋 委員			
	田中 委員			
	山田 委員			
	齋藤 委員			
	鈴木 教育長			
会議に出席 した職員 (17名)	職・氏名		職・氏名	
	教育次長	大塚 俊明	教職員課長	遠藤 英和
	教育次長	貝瀬 功一	総合教育 センター所長	津野 敏江
	教育次長 中央図書館長	八木 秀夫	学校支援課長	南 敦
	教育総務課長	前田 秀子	地域と学校ふれあ い推進課長	坂井 敏明
	学務課長	朝妻 厚雄	生涯学習センタ ー次長	和田 明彦
	施設課長	芋川 常治	中央図書館 企画管理課長	内山 正之
	保健給食 課長補佐	田中 薫		
	生涯学習課長	玉木 一彦	教育総務課 長補佐	佐藤 栄治
			教育総務課 総務企画係長	小関 洋
			教育総務課主査	杉本 浩
その他の 出席者 (名)				

開会	時 刻	午後 3時30分
	宣 言 者	委員長
選挙	議案番号	件 名
付議事件 (1件)	議案番号	件 名
	議案第22号	職員の人事措置について
報告 (1件)	記 号	件 名
		新潟県立特別支援学校高等部の件について
協議題 (0件)	記 号	件 名

第1 開会宣言

○委員長 午後3時30分開会を宣言する。

第2 会議録署名委員の指名

○委員長 山田委員，齋藤委員 両委員を指名。

第3 付議事件

○委員長 まず，付議事件にまいります，議案第22号職員の人事措置につきまして，この件に関しましては，人事案件につき非公開ということにさせていただきますので，報告案件終了後に再開し，審議をさせていただきたいと思っております。

第4 報告

○委員長 報告事項，新潟県立特別支援学校高等部の件につきまして，学校支援課長から説明をお願いいたします。

○学校支援課長 新潟県立特別支援学校高等部の設置について，ご報告いたします。

4月の定例教育委員会におきまして皆様にご報告いたしました，特別支援教育を選択する保護者が年々増えていることにより，平成24年度，再来年度ですが，新潟学区における知的障がい特別支援学校高等部への志願者数のうち，約50人の子どもの進学先が不足することが県の調査で明らかになり，その後，県と地域の子どもは地域で教育することを前提に，新潟市が空き教室のある学校から設置場所を選定し，その施設を利用した県立特別支援学校高等部の分校を新たに開設する方向で検討してまいりました。このたび，資料の裏面をご覧いただきたいと思います，県の教育長から市の教育長あてに，平成24年度開設のため，市立学校で余裕教室のある校舎の貸与をお願いするとの正式な協力依頼がありました。協力依頼の内容は，1学年3学級で3学年分ですので，9学級の教室，教務室，保健室，作業室，生徒玄関の設置などです。生徒数は，特別支援学級ですので，1学級10人の定員になりますので，多くて90人の受け入れでございます。

この依頼を受けまして，対象となる生徒は，知的障がい比

較的軽度であり、自力通学が可能で就労を目指す生徒であることから、公共交通機関が充実している学校であり、余裕教室のある学校ということなどから、設置の第1候補を白新中学校として、今後、県と詳細を固め、進めていきたいと考えております。この件につきましては、すでに議会と中央区自治協議会に報告させていただき、現在、県教育委員会と、各方面への説明内容や方法などを検討しております。

今後、地域の子どもが地域で学び育つことができるように、平成24年4月の県立特別支援学校高等部分校開校に向けて、地域の方々と丁寧に協議を進めてまいります。

○委員長

ありがとうございました。ただいまの報告に関しまして、ご意見、ご質問をちょうだいしたいと思います。

○山田委員

平成24年度で50人不足すると。これは1年生、2年生、3年生とも入った場合の50人ですか。そうではなくて、新入生だけの問題なのでしょうか。

○学校支援課長

平成24年度の新入生です。

○山田委員

新入生で50人ですね。

○学校支援課長

はい。新入生で50人ということになります。

○山田委員

50人というのは、新潟市内だけですか。

○学校支援課長

新潟学区です。ほとんどが新潟市の子どもといわれています。

○山田委員

50人というと、5学級分ですね。貸してほしいというのは、3学級分ということですか。あとは他の地域になるのではないかという見込みなのでしょうか。

○学校支援課長

この新潟市の施設を貸してほしいというのが3学級です。あとの2学級については、県で対応するという事になっております。

○委員長

そのほか、ございますでしょうか。

それでは私から。現状で不足しているというか、待機している生徒はどのくらいいますか。

○学校支援課長

今年度、来年度については、今の定員できちんと学ぶ場は保障できるという見通しだと県から聞いております。

○委員長

そうすると、増えつつあるということですね。分かりました。

○小嶋委員

今後の推移というか、5年後くらいまでの大体の人数は推定できますか。

○学校支援課長

高等部ですので、県で全て推計調査はしております。平成24年度にこの50人分を確保することによって、当面はそれで大丈夫だと聞いております。

○山田委員

もちろん県立になるわけですね。白新中学校の校舎を使う

けれども、それは貸すのであって、設立主体というか、それは県立になるわけですね。

○学校支援課長

そのとおりです。

○委員長

そのほか、ございますでしょうか。

それでは、この件に関しましては、詳細については県の教育委員会や学校とか地域の方々、関係者と十分に協議や説明を行っていくということによろしいでしょうか。

○学校支援課長

はい。

○委員長

これからスタートするということですよ。

○学校支援課長

はい。

○委員長

それでは、具体的なことが決まりましたら、また改めてご報告していただきたいと思います。

ありがとうございました。

○学校支援課長

ありがとうございました。

第5 次回日程

○委員長

次回の日程について説明を求める。

○教育総務課長

11月定例会は、11月29日（月）午後3時30分から、12月定例会は12月15日（水）午後3時30分からでお願いしたい。

第6 閉会宣言

○委員長

午後3時50分、閉会を宣言する。

（非公開部分）

（議案第22号職員の人事措置について審議し、可決する。）

以上、会議のてん末を承認し、署名する。

署名委員

署名委員